

活力あるまちは、豊かな人材によってつくられます。市では、地元企業での就労を促進して人材を確保するために、ハローワーク出雲や企業などと協力して、雇用の創出・定住対策を積極的に行っています。今回は、その取り組みについてお知らせします。



産業を支える人材を確保 あなたの就職を支援します

来春新規卒業者やU・Iターン希望者を対象に行った就職説明会。約300人が参加し、参加企業の担当者の説明を真剣に聞きました(4月30日 ラビタウエディングパレス)

依然として厳しい雇用情勢

総務省の発表によると全国の6月の完全失業率は4.2パーセントで、雇用情勢は依然として厳しい状況にあります。また、出雲地区(出雲市・斐川町)の6月の有効求人倍率は0.78倍で、全国の0.96倍と比較して低迷しています。

行政と企業が連携して雇用の創出・定住対策を

このような中、市はハローワーク出雲(出雲公共職業安定所)や斐川町、管内の商工会議所・商工会、約160の企業と共に『出雲地区雇用推進協議会』を組織し、地元企業の人材確保や学生への就労支援など、雇用・定住対策に取り組んでいます。主な活動は次のとおりです。

就職説明会の開催
毎年4月に、来春卒業予定の大学や短大などの学生、U・Iターン希望者などを対象に、就職情報の提供や職業相談を行っています。

求人情報誌の発行
就職に役立ててもらおうと、求人情報誌を年に数回発行して

出雲地区雇用推進協議会の会員企業になりませんか

一緒に活動する企業を募集しています。加入希望の企業は、出雲地区雇用推進協議会事務局(市商工振興課内、TEL 21-2211 内線5321)までホームページ www.kosuikyoo.jp/

います。地元での就職を積極的に呼びかけるため、全国約210か所の大学や県ふるさと情報コーナーなどに設置しています。また、ホームページからも情報を提供しています。

企業見学会の開催
進路を決定する上での参考とし、就労意欲を高めるため、高校生を対象とした職場見学を行っています。



工事現場を見学する出雲農林高校の生徒。ショベルカーの運転なども体験しました(5月17日)

市の相談窓口を 活用してください

市商工振興課では、求職者への職業紹介のほか、企業に対する融資制度の紹介などを行っています。ぜひ、活用してください。

出雲市無料職業紹介所
市が実施する事業やイベントなどで求人が生じた場合に、職業紹介を行っています。現在、左記のとおりアルバイトを募集しています。

コンサート会場の設営・撤去
勤務日/10月19日〜22日
のうち、都合のつく日
資格/18歳以上(高校生不可)
募集人員/200人
その他/弁当・保険あり。
現地集合・現地解散
申し込み・おたずね/無料
職業紹介所(商工振興課内)

雇用・融資相談室
各種融資制度の紹介や中小企業保険法の認定業務などを行っています。

就職支援についてのおたずねは
商工振興課
(2211内線5321)

ハローワーク出雲があなたの 就職活動のチカラになります

ハローワーク出雲(塩冶有原町)は、人と仕事を結ぶための総合的な公的サービス機関です。雇用に関するさまざまな相談に答えるほか、就職を目指している方の能力や希望に適した仕事を一緒に探すなど、早期就職に向けての支援を行っています。

所内には、求人検索用パソコン30台を設置しており、月平均約2,700件の求人情報を瞬時に提供するサービスを行っています。

このほか、職業能力を開発し、技能を身につける職業訓練制度や、希望する職種に就職するためのきつかけづくりを図る『トリアル雇用制度』などにより、雇用の拡大を図っています。

求職者のニーズに応じたサービス提供を



ハローワーク出雲
所長 海老谷 哲夫さん

雇用情勢の厳しさを表すように、来所者は年々増えています。1日に窓口相談は約200人、パソコンによる情報検索は約400人が利用している状況です。こうしたことから、ハローワークの役割がより重大になってきたと痛

感しています。近年、企業の雇用形態は正社員以外のパートや派遣社員が増加しています。一方、求職者の就職意識も多様化する傾向にあります。そのようなか、求職者の個々のニーズに応じた求人開拓や職業紹介、就職支援セミナーなどを開催し、就職をサポートしています。また、所内のサービスを総点検することにより、さらに利用しやすいハローワークにしていきたいと思えます。

トリアル雇用制度とは

対象/35歳未満・45歳以上の人、母子家庭の母、障害者

若年者や障害者、中高年齢者などの雇用拡大を目的とした制度です。企業が短期間(3か月)雇用し、本人の適性や能力により、その後の本採用を決定します。

トリアル雇用中も、就労者には企業から賃金が支給されます。また、企業に対して一定の補助金を支給します。



中島 亮さん
(白枝町)

私は25歳になりますが、この制度を経て、現在は自動車販売の仕事に就いています。これまで就職する際に、このような補助制度があったことを知りませんでした。制度を上手に利用して、より多くの人が自分のやりたい仕事に就職できればと思います。

利用者に聞きました

昨年秋、県外から故郷の出雲市にUターンしました。足に障害があるのですが、新しい職が見つかるのか、またみつかったら続けていけるのか、人間関係がうまくやっっていけるのかなどの不安を抱えていました。しかし、この制度のおかげで、安心して会社に勤めることができました。今は本採用され、毎日楽しく仕事をしています。



馬庭 順司さん
(天神町)